TANITA
Monitoring Your Health

Instruction Manual

取扱説明書

Dual Frequency Body Composition Monitor

innerScan DUAL

RD-902
RD-903
RD-904
RD-905

お願い

誤った使い方をしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

家庭用

このたびは、「体組成計 インナースキャンデュアル RD-902、RD-903、RD-904、RD-905」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

もくじ

この製品について

ご使用の流れ…… 3
安全上のご注意…… 4
正しいはかりかた …… 6
各部の名前／付属品 …… 9

準備する

電池を入れる……10
スマートフォンと接続する……11
地域と日時を設定する ……13
個人データを登録する ……14

使い方

スマートフォンから測定する……16
測定時にスマートフォンがない場合……16
本体に保存された測定データを
スマートフォンに送るには ……16
乗るピタで測定する ……17
測定結果を見る……18
個人番号を指定して測定する ……19
登録せずに測定する
（ゲスト測定／体重だけをはかる）……20
個人データを変更する ……21
個人データを消去する ……22

必要なとき

体の豆知識 ……23
故障かな？……32
仕様 ……33

本書に記載されているイラストはイメージ図です。

特　長

① 新指標「筋質点数」がわかる

デュアル周波数で測定することにより、細胞レベルでの変化や個人差を反映して分析できるようになりました。これにより、従来は把握できなかった、筋肉の質が推定可能になりました。これから筋肉は、「量」と「質」の両面で管理しましょう。

② 体組成が手元で確認できる通信機能付き

Bluetooth® V4.0対応。スマートフォンで測定結果を管理できます。

③ スタイリッシュなデザイン

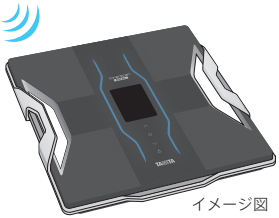
デュアル周波数をイメージした2本の光の流れを配し、先進性、未来を感じさせるスタイリッシュなデザインを実現しました。

④ 日本品質

秋田県にある国内自社工場で生産しており、高い品質基準と安全基準をクリアしています。その品質は、家庭用はかりとしてはタニタが初めて取得したJISマークにも証明されており、安心してお使いいただけます。

ご使用の流れ

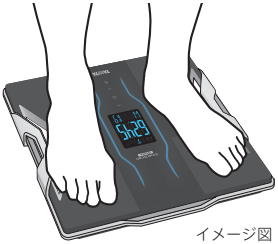
STEP 1 はかる前の準備　スマートフォンと接続する



イメージ図

○電池を入れる（☞P.10）
○スマートフォンと接続する（☞P.11）

STEP 2 測定する



イメージ図

○スマートフォンから測定する（☞P.16）

※測定時にスマートフォンがない場合

○乗るピタで測定する（☞P.17）
○個人番号を指定して測定する（☞P.19）
○本体に保存された測定データを
スマートフォンに送る（☞P.16）

STEP 3 測定データをみる

アプリによって表示画面は異なります。

○アプリから体組成のデータを確認する

アプリから体組成のデータをご確認ください。
いつでもどこでも手軽にデータ管理ができます。

お手元にスマートフォンがない場合／スマートフォンと連携して使用しない場合

はかる前の準備

○電池を入れる（☞P.10）
○地域と日時を設定する（☞P.13）
○個人データを登録する（☞P.14）

はかる

○乗るピタで測定する（☞P.17）
○個人番号を指定して測定する（☞P.19）
○ゲスト測定（☞P.20）
○体重だけをはかる（☞P.20）

安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を安全に正しくお使いください。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は「損害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容を示しています。
	してはいけない「禁止」内容を示しています。
	「必ず守っていただく」内容を示しています。

⚠ 警　告

禁止

ペースメーカー等、体内機器装着者は絶対に使用しない

本機は、微弱な電流を体内に流しますので、医用電気機器の誤作動による重大な事故の原因になります。

測定結果は、決して自己判断しない
（測定値の評価、それに基づく運動メニュー等）

自己判断による減量や運動療法は健康を害する原因になります。
必ず資格を持った専門家の指示に従ってください。

本機の端に乗ったり、飛び乗ったり、跳びはねたりしない

転倒したり、すべって大けがをするおそれがあります。

タイル面やぬれた床など、すべりやすい所では使用しない

転倒したり、すべって大けがをするおそれがあります。
また、本機内部に水が浸入し故障の原因になります。

物を落としたり、飛び乗ったり、強い衝撃をあたえない

ガラスが破損し、けがをするおそれがあります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注　意

禁止

表示部や操作部の上に乗らない
正しく測定できません。

隙間や穴に指を入れない
けがをするおそれがあります。

充電式の電池を使用しない
正しく測定できない場合があります。

新しい電池と古い電池、種類の違う電池を同時に使用しない
液漏れや発熱、破裂のおそれがあり、本機の故障、けがなどの原因になります。

乳幼児には、絶対に持ち運びさせない
落として、けがをするおそれがあります。

業務用（病院等での測定）には、絶対に使用しない
業務用として病院等で使用するための機能を備えておりませんので、病院等では絶対に使用しないでください。

必ず守る

熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない
汚れたときは、水または家庭用中性洗剤を柔らかい布に浸し、固く絞って 拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

分解や水洗いは絶対にしない
本機の損傷や故障の原因になります。

過度の衝撃や振動を与えない
本機の損傷や故障、設定内容が消えてしまう原因になります。

以下の場所で本機を保管したり使用したりしない
本機の損傷や故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所
- 温度変化の激しい場所、振動の激しい場所
- 湿気の多い場所や水気のある所

体の不自由な方がご使用になるときは、1人で測定しない
介護者が援助するか、手すりの利用をおすすめください。
（※手すり等を利用した場合、測定値は参考値として捉えてください。）

電池を入れるときは、極性（＋、－）の方向を間違わない
液漏れなどで、床等を汚損するおそれがあります。
（長期間ご使用にならない場合は、電池を本機から取り外してください。）

濡れた体で乗らない
体や足の水分を よく拭いて から測定してください。転倒してけがをするおそれがあります。また、正確な測定ができません。

電子レンジなど電波を発する家電製品を本機の近くで使用しない
誤作動して正確に測定できないおそれがあります。

正しいはかりかた

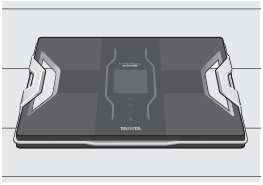
測定場所 / 設置

測定場所

硬く、平らな安定したところでご使用ください。

- 直射日光の当たる場所や暖房機具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない。
- 温度変化の激しい場所での使用は避ける。
- 湿気の多い場所や水気のある所には、置かない。
- 電子レンジなど電波を発する家電製品を本機の近くで使用しない。
- コルク床やクッションフロアーなどの軟らかい床でご使用になると、精度の保証ができません。また凹みなどの跡が残るおそれがあります。

※ご使用前に目立たない場所（ご使用される場所の隅の方など）でご確認ください。

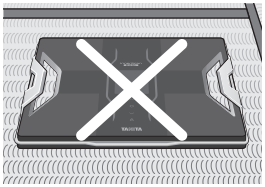


イメージ図

禁止

じゅうたんや、畳の上ではご使用できません。

正しく測定できません



イメージ図

MEMO

お願い

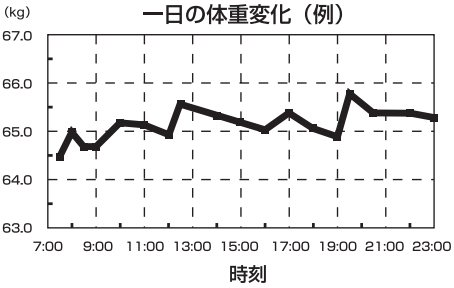
日々の健康管理を持続させるために、本機を収納せず、いつでも測定できるように置いておくことをおすすめします。

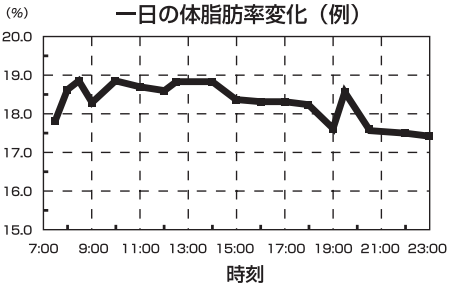
乗るピタ機能では、電源を入れなくても乗るだけで測定ができます。そのため、本機は保管状態でも、何も測定していない時の重さを定期的に確認し準備しています。立てかけたり、上に物を置いた状態で保管した場合や、設置場所から移動させて測定する場合は、本機から個人番号を指定して測定する（☞P.19）か、スマートフォンから起動して測定（☞P.16）してください。

正しいはかりかた（つづき）

測定時間／条件

生活パターンの違いにより、体重やからだの電気抵抗が変動するため、測定値には個人ごとに違った変動があります。さらに、測定値は体内水分の変化や体温に大きく影響されるので、できるだけ同じ時間帯、同じ状態で測定し、細かい変化にとらわれず、長期的な変化傾向を見ることをおすすめします。





オススメ測定時間

起床・朝食 → 2時間後 → オススメ測定時間 → 昼食 → 2時間後 → オススメ測定時間 → 夕食・入浴 → 2時間後 → オススメ測定時間 → 就寝

必ず守る

過度の飲食、極度の脱水症状のときは、測定を避ける

測定値に誤差が生じるおそれがあります。精度を高めるには、起床直後を避け、食後2時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

サウナや半身浴（長湯）、激しい運動をした後は、測定を避ける

測定値に誤差が生じるおそれがあります。充分休んでから、測定してください。

体調の悪い場合（二日酔い、下痢、発熱などのとき）は、測定を避ける

測定値に誤差が生じるおそれがあります。充分休んでから、測定してください。

正しいはかりかた（つづき）

測定姿勢

正確な測定のために、いつも正しい姿勢を心がけてください。

つちふまずが本機の中央にくるように、素足で乗ってください。

イメージ図

※足がはみ出る場合は床に足がつかないように乗ってください。

必ず守る

なるべく裸に近い状態で測定する
着衣のままで測定すると、着衣の重さが含まれます。

足の裏を、電極部に正しく合わせて、測定する
電極と足の裏の接触不良の場合、体脂肪率が低く表示されたり、「Err」（エラー）が表示される場合があります。

素足になり、足の裏の汚れを落としてから測定する
靴下などを履いていたり、足の裏にほこりなどがついていると、正確に測定できません。

硬く平らな床の上に置いて測定する
じゅうたんや畳の上では正確に測定できません。

ヒザを曲げたり、座ったまま測定しない
正確に測定できません。

測定中は動かない
測定中に動くと、正確に測定できません。

足の内側（内もも）がつかないように測定する
内ももがついてしまう場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。

MEMO

測定結果について

以下に当てはまる方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします。

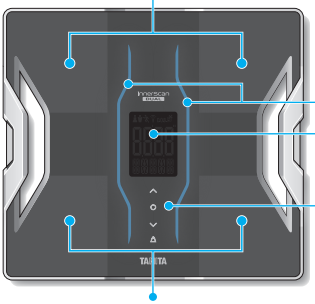
- 体内に金属を装着されている方
- 体水分の変化を誘発する薬（例：利尿剤など）を服用されている方
- 妊娠中や、人工透析患者、またはむくみ症状の方

※本機は、日本人の一般男女および、小学生以上の子供を対象にしています。上記のような方は、体脂肪率の信頼性が低下するおそれがあります。

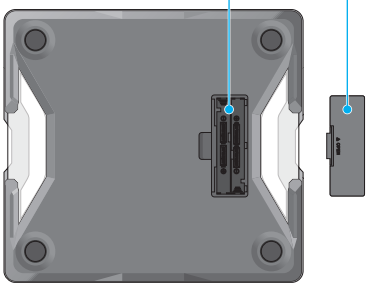
- かかとの表面（角質層）が固い状態の方は、正常な測定ができません。足の裏をしめらせてから測定してください。

各部の名前／付属品

表面

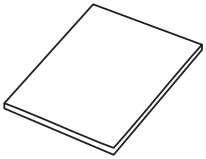


裏面

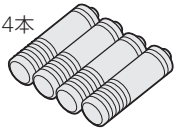


付属品

□クイック
スタートガイド
保証書付き



□お試し用電池
単3形アルカリ乾電池：4本



※不足しているものがございましたら、お客様サービス相談室までご連絡ください。（裏表紙参照）

操作部

△／呼出しボタン

·登録内容を選択するときに使用します。
·個人番号を呼出すときや、ゲスト測定の際に使用します。

設定／通信ボタン

·設定を開始するときに使用します。
·登録内容を決定するときに使用します。
·スマートフォンと接続するときに使用します。

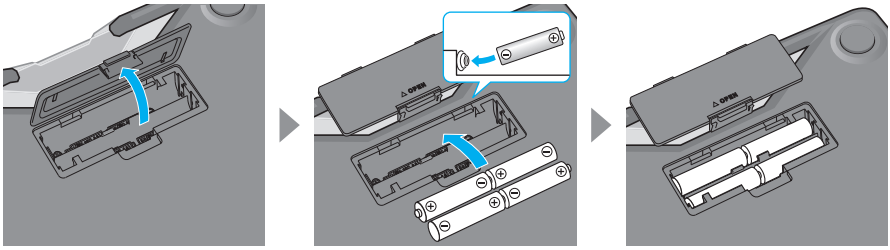
▽／項目切替ボタン

·登録内容を選択するときに使用します。
·測定結果を切り替えるときに使用します。

体重／OFFボタン

·体重のみをはかるときに使用します。
·電源を切るときに使用します。

電池を入れる



電池の⊕・⊖の向きをよく確認してから入れてください。

・電池が消耗してくると lo が点灯します。
速やかに新しい単3形アルカリ乾電池(4本全て)と交換してください。(精度の保証ができません)

禁止

この内容を守らないと、故障の原因になります。
アルカリ乾電池とマンガン乾電池の併用は絶対にしない

・古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。
・電池を交換したあとに自動的に電源が入ることがあります。その場合は、本機を床上に置き、△を押してください。それでも電源が消えない場合は、電池をはずして表示を消してから、電池を入れ直してください。
・付属の「お試し用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。
・電池の寿命は約半年です。(アルカリ乾電池を使用し、体組成測定を1日に4回行った場合)
※ご使用条件により異なります。
・電池をはずすと、日時がリセットされます。再度設定してください。(☞P.13)
・登録した個人データ(生年月日／性別／アスリート／身長／体組成／スマートフォンで設定したニックネーム)、および地域設定は、電池をはずしても消えません。

スマートフォンと接続する

1.スマートフォンの設定より
Bluetooth®をオンにします。

2.QRコードまたはURLより
アプリ紹介ページにアクセスし、
お好みのアプリをダウンロード
します。

http://www.tanita.co.jp/appli/rd902-905/

タニタヘルスプラネットと接続する場合

3.アプリを起動した後「無料会員
登録」から会員登録をしてくだ
さい。

4.登録完了後「TOPへ戻る」>
「データを入力する」をタップ
します。

5.ログインします。

MEMO

対応機種はウェブサイトで
ご確認ください。
http://www.tanita-thl.co.
jp/products/rd902-905

MEMO

アプリをご利用にならない
場合は、体組成計本体で設
定を行い、ご使用ください
(☞ P.13)。

MEMO

スマートフォンを買い替え
た場合は、体組成計の登録
をやり直してください。

MEMO

通信距離のめやす
見通しのよい場所で5m

MEMO

からだカルテ会員の方はお使い
のIDでログインしてください。

MEMO

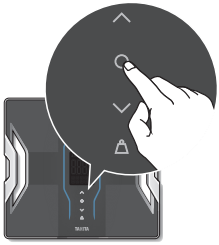
・表示画面、操作方法はアプ
リによって異なります。
・同時に複数のアプリで管理
することはできません。

スマートフォンと接続する（つづき）

6.「データを入力」をタップし、体組成が選択されている状態で「体組成計から入力する」をタップします。

Android™ スマートフォンをお使いの方は次の画面で「RD-902-905」をタップします。

7.「体組成計を登録する」をタップします。



8.アプリの指示に従って、体組成計を操作します。
体組成計の電源が入っていない状態で ◯（通信ボタン）を3秒以上長押しします。

イメージ図

9.体組成計が起動し、0.0 kg が表示されたら素足で正しく乗ります。
（正しいはかり方 ☞P.6）

測定終了後、体組成計の登録が終了します。

MEMO

通信中、表示画面に 📶 マークが点灯します。

MEMO

スマートフォンを手に持ったまま測定する場合は、あらかじめアプリの「スマホなどの重さ」に引きたい重さを入力し、測定してください。入力した重さを差し引いた体重を表示します。

「スマホなどの重さ」に0.20 kgと入力した場合、測定前は以下のように表示されます。

測定前の表示

RD-903/905の場合

MEMO

RD-902/904の場合は、0.0 kg と表示されます。

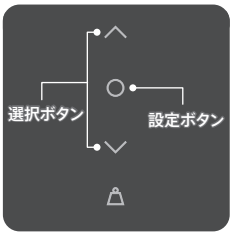
・Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Incの商標であり、株式会社タニタはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
・Android、Google Play、Google Play ロゴおよびその他のマークはGoogle Inc. の商標です。

地域と日時を設定する（スマートフォンとの接続を済ませている場合は不要です）

●スマートフォンとの接続がお済みの場合、地域と日時の設定は完了していますのでこちらの操作は不要です。

高精度のはかりは、使用地域により重力の影響を受け、誤差を生じることがあります。ご使用になる地域を設定することにより、この誤差を解消することができます。
地域と日時を設定するときは、本機を硬く平らな安定したところに置いてください。初回の体重測定に誤差が生じる場合があります。

地域設定



1.電源が入っていない状態で、○を押して設定を開始します。
2.∧または∨で、以下の表からお住まいの地域を選択します。
3.○で決定します。

RD-903、RD-905の場合

AREA 1	北海道
AREA 2	青森、秋田、岩手、宮城、山形、福島
AREA 3	新潟、茨城、栃木、群馬、東京、神奈川、埼玉、千葉、山梨、長野、福井、富山、石川、静岡、岐阜、愛知、三重、大阪、和歌山、奈良、滋賀、京都、兵庫、山口、岡山、広島、島根、鳥取、香川、愛媛、徳島、高知
AREA 4	長崎、福岡、佐賀、大分、熊本、宮崎、鹿児島
AREA 5	沖縄

RD-902、RD-904の場合

AREA 1	北海道
AREA 2	本州、四国、九州
AREA 3	沖縄

日時設定

1.∧または∨で西暦を選択します。
2.○で決定します。

⇨日時も同様に設定します。

設定した「地域」「年」「月日」「時刻」が表示され、自動で電源が切れます。

MEMO
初めて電源を入れたとき
∧または∨を押しても地域設定画面が表示されます。

MEMO
地域を変更する場合
引越しなどで使用地域が変わった場合は、電源が入っていない状態で△を3秒以上長押しし、地域設定の手順2～3で地域を再設定します。

MEMO
中止する場合
中止したい時や電源を切りたい時は、△を押します。中止した場合、地域・日時は保存されません。

MEMO
日時を変更する場合
電源が入っていない状態で∨を3秒以上長押しし、日時設定の手順1～2で日時を再設定します。

MEMO
電池を交換した場合
∧∨○のいずれかを押しても日時の設定画面が表示されます。

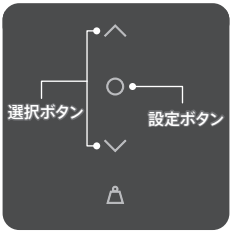
MEMO
オートパワーオフ
電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。
・操作を中断したまま、約60秒経過した場合。

個人データを登録する（スマートフォンとの接続を済ませている場合は不要です）

測定には、あらかじめ個人データ（生年月日、性別、身長、体重、体組成）を登録する必要があります。一度登録すると、次回からは乗るだけで測定者を認識します。乗るだけで測定できるので毎日の測定が手間になりません。

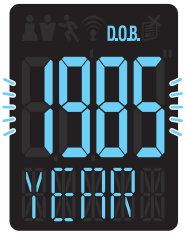
体組成の登録が必要になります。素足になってから操作を始めてください。体組成計は、硬く平らな床の上に置いてください。

個人番号の登録

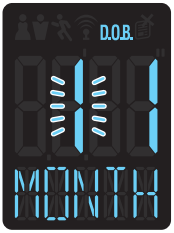


1. 電源が入っていない状態で、○を押し、登録を開始します。
2. ∧または∨で個人番号（1～4）を選択します。
3. ○で決定します。

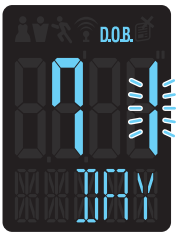
生年月日の登録



1. ∧または∨で生まれた年を選択します。
2. ○で決定します。



1. ∧または∨で生まれた月を選択します。
2. ○で決定します。



1. ∧または∨で生まれた日を選択します。
2. ○で決定します。

MEMO

個人番号によってバックライトの色が変わります。

1：ブルー
2：ピンク
3：ホワイト
4：スカイブルー

MEMO

登録内容を間違えた場合

△を押して、一度電源を切ります。○を押して最初からやり直してください。

MEMO

中止する場合

中止したい時や電源を切りたい時は、△を押します。

MEMO

生まれた年

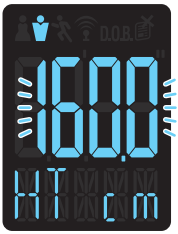
設定できる西暦は1900年からです。

個人データを登録する（スマートフォンとの接続を済ませている場合は不要です）

性別の登録

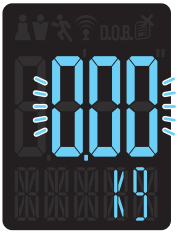
1. ∧または∨で性別（男性/女性/男性アスリート/女性アスリート）を選択します。
2. ○で決定します。

身長の登録



1. ∧または∨で身長を選択します。
2. ○で決定します。

体組成の登録



0.0.0 kg 表示後、素足で正しく乗ります。
（正しいはかり方 ☞P.6）

表示は RD-903/905 の場合です。

登録した個人データ、測定結果が順に表示され、自動で電源が切れます。

アプリをご利用になるには、スマートフォン との接続が必要です。「スマートフォンと接続する」（☞ P.11）より、体組成計の登録をしてください。

MEMO

アスリート

18才以上の方で、次の条件を満たしている場合は「アスリート」を選択してください。

- 1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方
- 体育会やスポーツ事業団に所属し、競技会等を目指している方
- プロスポーツ選手
- ボディビルダーのように、筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方

MEMO

RD-902/904の場合は、00.0 kg と表示されます。

スマートフォンから測定する

タニタ ヘルスプラネットから測定する場合

1.体組成計の電源が入っていないことを確認し、アプリから「データを入力」をタップします。

2.アプリの指示に従って測定します。
(正しいはかりかた☞P.6)

3.測定データが自動的にスマートフォンに送られます。
(測定結果☞P.18)

※本体に未送信データが保存されている場合、同時に送られます。

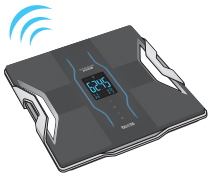
測定時にスマートフォンがない場合

乗るだけで測定できます。
(乗るピタで測定する☞P.17)
測定データは10件まで本体に保存されます。

本体に保存された測定データをスマートフォンに送るには

1.体組成計の電源が入っていないことを確認し、アプリから「体組成の受信」を選択します。

※アプリによって対応していない場合があります。
※ヘルスプラネットは対応していません。



2.測定データがスマートフォンに送られます。

MEMO

スマートフォンを手に持ったまま測定する場合は、あらかじめアプリの「スマホなどの重さ」に引きたい重さを入力し、測定してください。入力した重さを差し引いた体重を表示します。

「スマホなどの重さ」に0.20kgと入力した場合、測定前は以下のように表示されます。

測定前の表示

RD-903/905の場合

MEMO

「スマホなどの重さ」は-2.0kg/-2.00kgまで入力できます。

MEMO

最大計量(ひょう量)180kgは入力した「スマホなどの重さ」を引いた分少なくなります。

MEMO

「体組成の受信」はアプリによって名称が異なる場合があります。

使い方

乗るピタで測定する

乗るピタ(自動認識)機能とは?

登録されている人の中から、測定している人を自動で認識し、結果を表示する機能です。ボタン操作をしなくても、乗るだけで測定できるのでとても簡単です。

ご注意

乗るピタ機能は、以下のとき誤認識することがあります。
・体重、体型が近い人が測定したとき
・数日間測定せず体重の変動があったとき
・立てかけたり、持ち運んだり、本機の上にものを置いて保管した直後に測定したとき
誤認識が続く場合は、個人番号を指定してから測定してください。(☞P.19)

イメージ図

電源が入っていない状態で素足になり、本機に正しい姿勢で乗ります。
測定中は動かないようにしてください。
正しいはかりかた(☞P.6)

自動で電源が入り、
体重を表示します。

↓

体組成を測定して
登録内容と照合します。

⋮

↓

認識された個人データが表示されます。
ご自身の登録内容と合っているか確認してください。

↓

次のページへ

誤認識だった場合

個人データまたは測定結果表示中に∧で個人番号を選択し、◯を押すと選択した個人データと測定結果が表示されます。
※誤認識が続く場合は個人番号を指定して測定してください。(☞P.19)

MEMO

乗るピタで測定するには、個人データを登録してください。(☞P.14)
登録しないと乗るピタでは測定できません。

MEMO

認識した個人番号によってバックライトの色が変わります。
1:ブルー……
2:ピンク……
3:ホワイト……
4:スカイブルー…

MEMO

スマートフォンと接続済みで、本体に測定データが保存されている場合は、個人データ表示画面に が点灯します。

6件以上のデータが保存されている場合は、個人データ表示点灯後、保存されているデータ数が表示されます。

MEMO

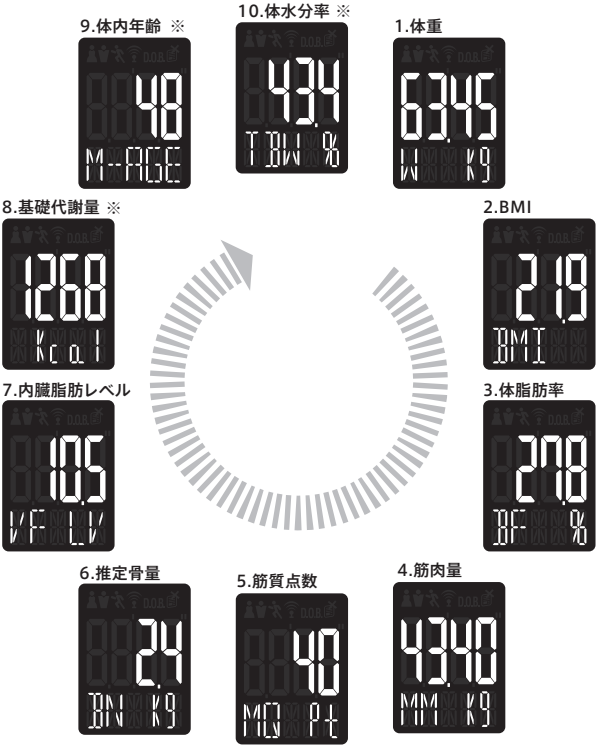
本体に保存される測定データは1つの個人番号に対し、最大10件です。
10回以上測定すると、古いデータから消去されます。

MEMO

アプリでニックネームを設定すると、個人データ表示時に、個人番号ではなく、ニックネームが表示されます。

測定結果を見る

個人データ表示後、測定結果を表示します。項目は自動で切り替わります。
最後に体重表示に戻り、約40秒後に電源が切れます。
測定結果表示中に﹀を押すと、項目を切り替えることができます。



表示はRD-903/905の場合です。
RD902-904 の場合、体重、筋肉量は小数点以下1桁までの表示になります。
※はRD-903/905の場合にのみ表示されます。

判定表 測定結果の判定は、バックライトの点滅の色で表します。

判定色	●	●	●
BMI判定 （※体重／BMI表示時に使用）	普通	肥満度1・やせ	肥満度2以上
体脂肪率判定	ー標準・+標準	軽肥満・やせ	肥満
内臓脂肪レベル判定	標準	やや過剰	過剰
筋肉量判定	標準・多い	ー	少ない
筋質判定	標準・高い	ー	低い
基礎代謝量判定 （※基礎代謝量／体内年齢表示時に使用）	標準・多い	ー	少ない
推定骨量判定	標準・多い	やや少ない	少ない

MEMO

Err 表示

体脂肪率の測定範囲を超えると Err (エラー)が表示されます。

MEMO

17才以下の方

体重、BMI、体脂肪率、筋肉量、推定骨量のみが表示されます。

5才以下の方

体重のみが表示されます。

MEMO

中止する場合

中止したい時や電源を切りたい時は、⏻を押します。

MEMO

スマートフォンと接続済みで、本体に測定データが保存されている場合は、測定結果表示画面に📝が点灯します。

MEMO

ご注意

・測定後、降りてから約3秒間は、本機を動かさないでください。
・操作する場合は、転倒防止のため必ず本機から降りてください。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。
・操作を中断したまま、約40秒経過した場合
・測定結果のスクロール表示後、約40秒経過した場合

使い方

個人番号を指定して測定する（呼出測定）

乗るピタを使わずに、個人番号を指定してから測定できます。
誤認識が続く場合などにお使いください。

個人番号を指定して測定する

表示は903/905の場合です。

1. 電源が入っていない状態で＜を押し、呼出測定を開始します。
2. ＜または＞で個人番号を選択します。
   ※アプリでニックネームを設定し、体組成計と連携した場合、個人番号ではなくニックネームが表示されます。
3. ○で決定します。
4. 0.0 kg 表示後、素足で正しく乗ります。
   測定中は動かないようにしてください。
   正しいはかりかた（☞P.6）

測定結果が順に表示され、自動で電源が切れます。（測定結果 ☞P.18）

MEMO

スマートフォンと接続済みで、本体に測定データが保存されている場合は、個人データ表示画面に が点灯します。

6件以上のデータが保存されている場合は、体組成測定後、保存されているデータ数が表示されます。

MEMO

RD-902/904の場合は、0.0 kg と表示されます。

MEMO

0.0 kg、0.0 kg が表示される前に本機に乗ると、Err または -0L が表示されたり、測定途中で電源が切れたりします。

MEMO

本体に保存される測定データは1つの個人番号に対し、最大10件です。

10回以上測定すると、古いデータから消去されます。（☞P.16）

MEMO

オートパワーオフ

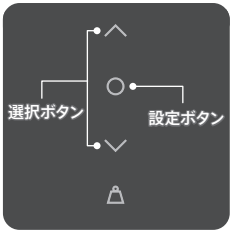
電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

- 操作を中断したまま、約60秒経過した場合
- 測定中に本機から降りた場合
- 測定結果が表示されたまま約40秒経過した場合

登録せずに測定する(ゲスト測定／体重だけをはかる)

ゲスト測定

個人データや測定結果を残さず、1回のみ測定する場合に便利です。



1.電源が入っていない状態で＜を押し、「GUEST」を選択します。

2.○で決定します。

3.＜または＞で年齢を選択します。

4.○で決定します。

5.性別(男性／女性／男性アスリート／女性アスリート)・身長も同様に設定します。

6.登録内容の表示後、を表示します。

7.素足で正しく乗ります。
(正しいはかりかた☞P.6)
測定結果が順に表示され、自動で電源が切れます。
(測定結果 ☞ P.18)

体重だけをはかる

1.電源が入っていない状態で、を押します。

2.表示後、素足で正しく乗ります。
(正しいはかり方 ☞P.6)

測定結果が順に表示され、自動で電源が切れます。

MEMO

年齢は、6～99才の範囲で設定できます。

MEMO

アスリート

18才以上の方で、次の条件を満たしている場合は「アスリート」を選択してください。

・1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方
・体育会やスポーツ事業団に所属し、競技会等を目指している方
・プロスポーツ選手
・ボディビルダーのように、筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方

MEMO

RD-902/904の場合は、と表示されます。

MEMO

RD-902/904の場合は、と表示されます。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます(表示が消えます)。

・測定結果の表示後、約20秒経過した場合
・操作を中断したまま、約30秒経過した場合
・測定中に本機から降りた場合

使い方

個人データを変更する

本機を硬く平らな安定したところに置いてください。体組成の登録に誤差が生じる場合があります。

1.電源が入っていない状態で○を押し、個人データ変更を開始します。
2.∧または∨で変更する個人番号を選択します。
※アプリでニックネームを設定し、体組成計と連携した場合、個人番号ではなくニックネームが表示されます。
3.○で決定します。

P.14の手順に従い、個人データを変更します。

生年月日／性別を変更した場合

CLr（クリア）が表示されます。

1.∧または∨でYES（イエス）を選択します。

2.○で決定します。

3.000 kg表示後、素足で正しく乗ります。
（正しいはかり方 ☞ P.6）

変更した個人データ、測定結果が順に表示され、自動で電源が切れます。

スマートフォンと接続済みの個人データをCLr（クリア）で変更した場合、変更前の個人データと本体に保存された測定データは消去されます。

アプリをご利用になるには、スマートフォンとの接続が必要です。
「スマートフォンと接続する」（☞P.11）より、体組成計の登録をしてください。

MEMO

スマートフォンと接続済みで、本体に測定データが保存されている場合は、個人データ表示画面に📝が点灯します。

MEMO

NO（ノー）を選択すると、データは上書きされません。

MEMO

RD-902/904の場合は、000 kgと表示されます。

MEMO

中止する場合

中止したい時や電源を切りたい時は、△を押してください。中止した場合、個人データは変更されません。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。
・操作を中断したまま、約60秒経過した場合

個人データを消去する

1. 電源が入っていない状態で○を押し、個人データ消去を開始します。
2. ∧または∨で消去する個人番号を選択します。
   ※アプリでニックネームを設定し、体組成計と連携した場合、個人番号ではなくニックネームが表示されます。
3. ○を3秒以上長押しし、決定します。

   CLr（クリア）が表示されます。
4. ∧または∨で YES（イエス）を選択します。
5. ○で決定します。

消去する個人データが表示され、消えます。

スマートフォンと接続済みの個人データを本体から消去した場合、本体に保存された測定データも消去されます。

MEMO

スマートフォンと接続済みで、本体に測定データが保存されている場合は、個人データ表示画面に が点灯します。

MEMO

NO（ノー）を選択すると、個人データは消去されません。

MEMO

中止する場合

中止したい時や電源を切りたい時は、△を押してください。中止した場合、個人データは消去されません。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。
・操作を中断したまま、約60秒経過した場合

体の豆知識

体組成とは

カラダを構成する組成分で、脂肪・筋肉・骨・水分などがあります。脂肪が多すぎる、筋肉が少なすぎる、などの体組成の乱れは生活習慣病や体調の乱れにもつながります。体組成を意識することは健康的な生活に役立ちます。

■体組成測定のしくみ

タニタの体組成計はBIA法を用いています。BIA法は生体組織の電気抵抗値を測定することで、体脂肪率などの体組成を推定する方法です。生体組織において、脂肪組織はほとんど電気を通しませんが、筋肉などの電解質を多く含む組織は電気を通しやすい性質があります。電気の通りにくさ（電気抵抗と言います）をはかることで脂肪とそれ以外の組織の割合を推定しています。

DXA法（二重X線吸収法）

現在、体脂肪率や骨などの体組成測定の基準として医療分野で広く用いられている方法がDXA法です。DXA法は、体の部位ごとに骨、筋肉、脂肪を測定することが可能です。
インナースキャンデュアルで測定できる体組成は、DXA法の測定値を基準に算出され、非常に高い相関関係にあります。例えば体脂肪率の相関係数は0.94となっております。（図1）

＜BIA法とDXA法で求めた体脂肪率の相関＞

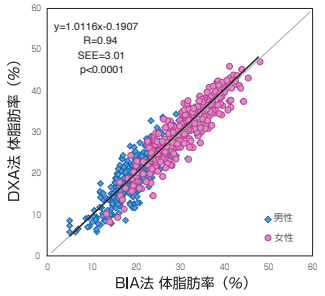


図1

デュアル周波数測定

生体組織は細胞とその間を満たす細胞外液から構成されており、さらに細胞は細胞内液と細胞膜から構成されています。生体組織において、電流はその周波数によって流れる経路が異なります（図２）。周波数が低い場合、電流は細胞膜を透過できないために細胞外を流れます。周波数が高くなるにつれ電流は細胞膜を透過するようになり、細胞内も流れるようになります。
このDXA法に基づいたデュアル周波数測定で、細胞レベルの変化、個人差を反映した分析が可能になり、体脂肪率、筋肉量、体水分率などの体組成をより高精度に算出できるようになりました。

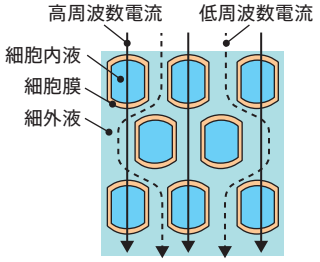


図2

必要なとき

体の豆知識（つづき）

BMIとは

「Body Mass Index」の略で、体格を表す指数です。国際的にも広く普及しカラダの中に占める脂肪量との相関が高いことから日本肥満学会が肥満の判定基準の統一を目指し提言しています。BMIは体重（キログラム）を身長（メートル）の二乗で割った値です。

BMI= 体重 (kg) ÷ 身長 (m)^2

	やせ	普通	肥満度1	肥満度2以上
BMI値	18.5未満	18.5以上25未満	25以上30未満	30以上

※ BMIによる判定は成人を対象にしています。　※ 日本肥満学会（2000年）の基準を採用しています。

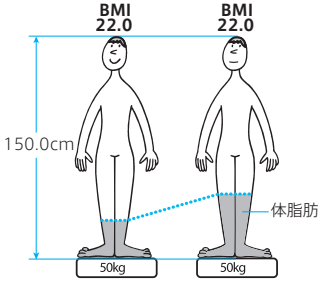
疾病率が最も少ない、理想的なBMI値は「22」とされています。
このことから、あなたの身長に対する理想的な体重は次の式で求めることができます。

理想体重 (kg) =22.0× 身長 (m)^2

■BMIだけではわからない“かくれ肥満”

BMIは、身長と体重から求める値で、簡単に肥満度を知る目安になりますが、体重は標準でも、実は脂肪が多い“かくれ肥満”も存在します。同じ身長、同じ体重のAさん、Bさんは同じBMIになりますが、体脂肪率で判定すると二人の結果が異なることがあります。

体重の変化と同時に、筋肉質なのか、脂肪が多いのかをチェックすることが大切です。



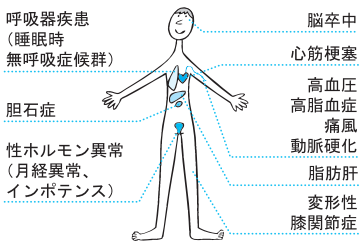
体脂肪率とは

カラダに占める脂肪の割合です。体脂肪は活動エネルギー源になるだけでなく、体温を保つ、外的衝撃から体を守る、皮膚に潤いを与える、滑らかなボディーラインを形作る、正常なホルモンの働きを保つなどの役割があります。しかし、体脂肪率が高すぎると高脂血症、高血圧、糖尿病などの生活習慣病の原因になります。子供の肥満も成人と同様に高脂血症、高血圧、糖尿病といったさまざまな健康障害を引き起こすおそれがあります。また、子供の肥満の多くが成人肥満へ移行するという報告もあります。子供のうちから適切な体脂肪率の維持を心がけましょう。

■成長期の無理なダイエットはやめましょう。

子供は大人と違い、身長、体重、筋肉、骨といった体組成がダイナミックに成長する大切な時期です。その時期に欠食や、極端な食事制限などの無理なダイエットを行うと、必要な脂肪、筋肉、骨が増えていきません。脂肪が少ないと女性ホルモンの分泌に異常が起こり月経がとまってしまうこともあります。自分自身のカラダを知り、栄養バランスの取れた食事、適度な運動といった規則正しい生活習慣を身につけることが大切です。

肥満にともなって起こりやすい病気

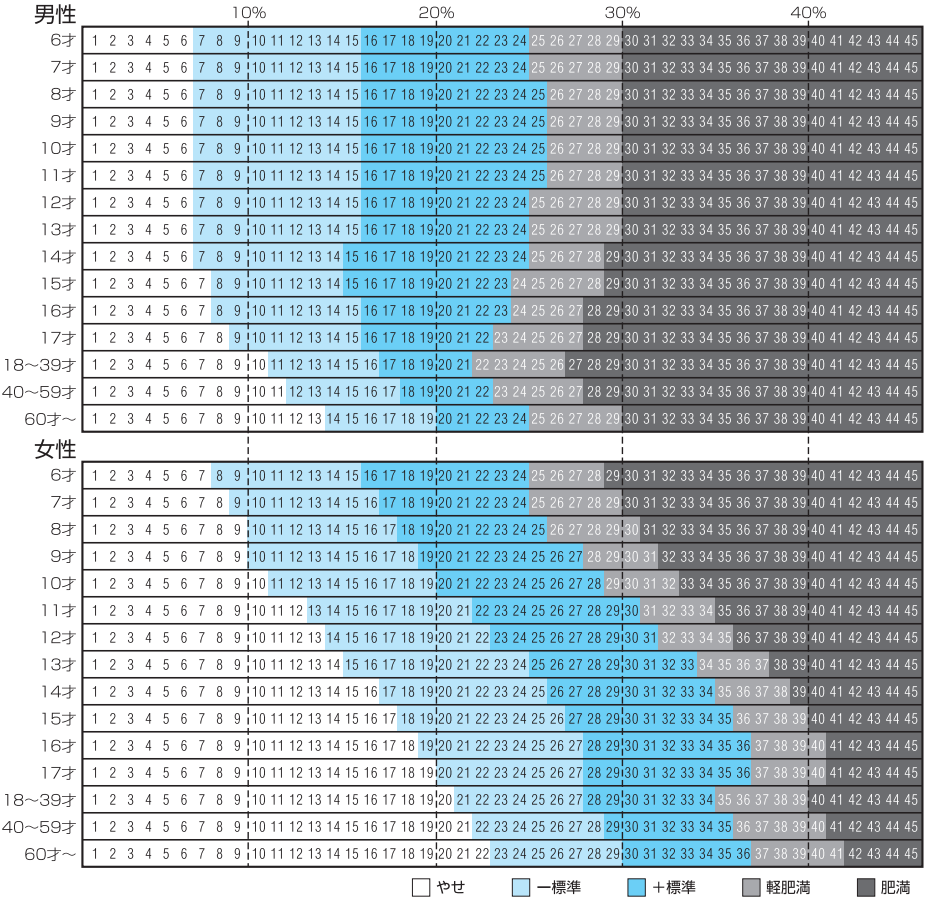


必要なとき

体の豆知識（つづき）

体脂肪率判定表

詳しい分析が可能な「DXA法（二重X線吸収法）」を基準に採用し、性別と年齢ごとに細分化された新判定法で毎日の健康チェックをサポートします。DXA法は体組成分析として精度良く身体の中を細分化測定できる方法として、近年医学界で主流となっています。タニタはさらに質の高い健康管理を提案するためにこのDXA法を導入し、体組成分析の基準法として採用しました。妊娠中や人工透析中の方、またはむくみ症状がある方は、参考値として変化の推移を見られることをおすすめします。



※ WHO と日本肥満学会の肥満判定に基づき、DXA 法（二重 X 線吸収法）によって作成しました。
※ 小児の判定基準は日本肥満学会小児肥満症マニュアル作成委員会の肥満判定に基づき、DXA 基準の体脂肪率より作成しました。

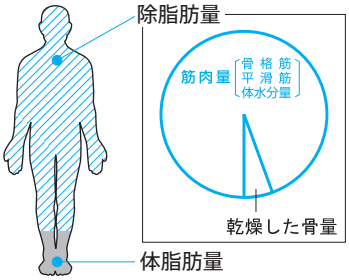
© 2004 TANITA Corporation.

必要なとき

体の豆知識（つづき）

筋肉とは

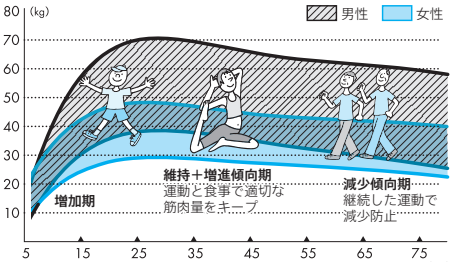
姿勢を保ったり、心臓を動かしたりしている組織です。筋肉には体温を保ったり、カラダを動かしたりするためのエネルギーを作る工場という大切な役割もあります。本機で表示される筋肉量は、骨格筋、平滑筋（内臓など）と水分量を含んだ値です。



■筋肉量は、年齢や性別によって異なります。

筋肉量は、統計的に見ると成長とともに20才ごろまで増加し、その後、維持期を経て徐々に減少する傾向があります。成長期は筋肉量が急激に増加する大切な時期です。バランスのとれた食事と身体活動量をふやすようにしましょう。健常な成人においては筋肉量が減るとエネルギー消費も減るため、脂肪が蓄積されやすくなり、生活習慣病などの原因にもなります。中高年以降も、日常生活の中に適度な運動を取り入れ、継続し、筋肉量の減少を防止するよう心がけましょう。

筋肉量の年齢変化「タニタ体重科学研究所調査」



※ グラフは平均的な筋肉量の年齢変化を示したものです。個人差がありますので目安としてお使いください。

18才以上の方を対象に、筋肉量を判定します。
筋肉量判定は、身長に対してどのくらい筋肉量があるか計算し区分したものです。本機と連携するアプリ、タニタヘルスプラネットではこの筋肉量判定を筋肉スコアとして以下のように表示します。値が大きいほど身長に対する筋肉量が多いことを示します。

少ない			標準（平均的）			多　い		
-4	-3	-2	-1	0	+1	+2	+3	+4

この筋肉量判定と体脂肪率判定から体型判定が行えます。

体脂肪率と筋肉量による体型判定

体脂肪率判定	筋肉量判定：少ない	筋肉量判定：標準（平均的）	筋肉量判定：多い
肥満・軽肥満	かくれ肥満型	肥満型	かた太り型
＋標準・－標準	運動不足型	標準	筋肉質
やせ	やせ型	細身筋肉質	筋肉質

※ 筋肉量判定は、筋肉質かどうかの判定とは異なります。

必要なとき

体の豆知識（つづき）

筋質点数とは

注）17 才以下の方は表示されません。

筋質とは、加齢や運動習慣により変化する「筋肉の質（状態）」のことを表します。
筋質は、人によってその状態が異なります。若い人や、よく運動する人の筋肉は良い状態にありますが、運動不足や加齢により筋肉本来の力を出せない状態になっていきます。
インナースキャンデュアルでは2種類の生体電気インピーダンス法を使うことで、この筋肉の状態を筋質点数として評価しています。（18才以上）

筋質判定表

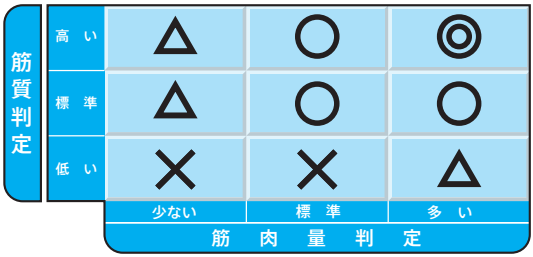
男 性	18才～29才	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
高 い	82点以上	80点以上	77点以上	72点以上	65点以上	56点以上	51点以上
標 準	55～81点	53～79点	49～76点	45～71点	38～64点	30～55点	26～50点
低 い	54点以下	52点以下	48点以下	44点以下	37点以下	29点以下	25点以下

女 性	18才～29才	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
高 い	88点以上	85点以上	80点以上	74点以上	66点以上	58点以上	53点以上
標 準	60～87点	59～84点	56～79点	50～73点	43～65点	33～57点	27～52点
低 い	59点以下	58点以下	55点以下	49点以下	42点以下	32点以下	26点以下

※以下のときは、筋質点数が正しく評価されないことがあります。
・疲れやむくみなどがあるとき
・脱水や血流の低下があるとき

筋肉量と、筋質とのバランスを意識して、より良い状態を保つよう心がけましょう。

筋肉量と筋質のバランス表



必要なとき

体の豆知識（つづき）

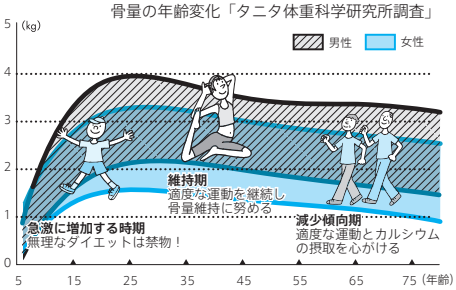
骨量とは

骨全体に含まれるミネラル（カルシウムなど）の量を意味します。正しくは「骨塩量」といいますが、タニタでは親しみやすいように一般的に用いられている「骨量」と言う表示をしています。骨はなにも変化しないように見えますが実は活発な新陳代謝をくり返しています。そしてカラダが必要とするカルシウムを供給したり、常に新しい骨をつくりだしたりしているのです。骨は筋肉との関係が強い組織です。やせ過ぎや運動不足は骨量減少につながります。適度な運動と食事によって筋肉と骨を一緒に維持・増進しましょう。

■骨量は、成長期に蓄える。それを維持する。

骨量は筋肉量と同様、成長とともに増え、特に思春期ごろ急激に増加し、20才ごろにピークを迎え、その後、維持期を経て、徐々に減少する傾向にあります。骨量が増加する成長期に、十分に骨量を増やし、最大骨量を高めておくことが大切です。成長期に無理なダイエットを行うと、十分な骨量が蓄えられず、将来、すかすかな骨になってしまう危険があります。成長期以降もカルシウム摂取を心がけ、適度な日光浴や継続した運動を行い骨量の維持に努めましょう。

骨量の年齢変化「タニタ体重科学研究所調査」



※ グラフは平均的な骨量の年齢変化を示したものです。
個人差がありますので目安としてお使いください。

18才以上の方を対象に推定骨量を判定します。判定は、身長と体重に対して、骨の重さがどれくらいあるかを組合わせて区分したものです。

※ 下記の方は正しい値が出ない恐れがありますので、あくまでも参考値としてみてください。

- 骨密度の低い骨粗しょう症の方
- 性ホルモンの投与を受けている方
- 高齢者、更年期もしくは閉経した方
- 妊娠中、授乳中の方

※「推定骨量」は、除脂肪量（脂肪以外の組織）との相関関係をもとに統計的に推定した値です。本機で表示される「推定骨量」は「骨密度」とは異なり、骨の硬さ・強さ・骨折の危険性を直接推定するものではありません。
骨に関してご心配な方は、専門の先生にご相談されることをおすすめします。

内臓脂肪とは

注）17 才以下の方は表示されません。

腹腔内の内臓のすき間に付く脂肪で、皮下脂肪よりも生活習慣病の起因と言われています。そのため、内臓脂肪の状態をチェックすることは、生活習慣病を予防する上で大切な目安となります。

■内臓脂肪レベルの判定基準

※対象年齢：18才～99才

レベル		判定の捉えかた
9.5 以下	標準	内臓脂肪蓄積のリスクは低いです。これからもバランスのよい食事や、適度な運動を維持しましょう。
10.0 ～ 14.5	やや過剰	適度な運動を心がけ、カロリー制限を行い、標準レベルを目指しましょう。
15.0 以上	過剰	積極的な運動や食事制限による減量が必要です。医学的な診断については医師にご相談ください。

■測定した内臓脂肪レベルについて

- 内臓脂肪蓄積のリスクを統計的に評価したものです。
- 体脂肪率が低い方でも、内臓脂肪レベルが高い場合もあります。
- 医学的診断については、医師にご相談ください。

必要なとき

体の豆知識（つづき）

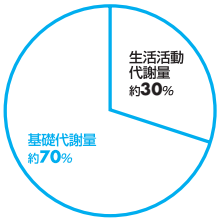
基礎代謝（BM = basal metabolism）とは

注）17才以下の方は表示されません。

さまざまな生命活動（呼吸をする、心臓を動かす、体温を保つetc.）のために常に使っているエネルギー。つまり、「生きていくために最低限必要なエネルギー」のことで、肉体的・精神的に安静であるときに、呼吸器・循環器系や神経系、肝臓や腎臓などの臓器がわずかに活動している状態と考えられています。1日の総消費エネルギー量は、この基礎代謝量と生活活動代謝量（日常の家事などを含む活動）を足したものになり、このうち基礎代謝によって消費されるエネルギーは約70パーセントにものぼります。

1日の総消費エネルギー量の内訳

参考／厚生労働省策定 「日本人の食事摂取基準（2010年度版）」より



■基礎代謝は、エネルギーの消費が多い筋肉量によって決まります。

脂肪を除いた体組織中で基礎代謝のエネルギー消費が最も多いのが骨格筋です。基礎代謝はその人の筋肉の量によって大きく左右されると考えてよいでしょう。そのため、同じ体重でも脂肪が少なく筋肉が多い人の方が基礎代謝が高くなり、消費するエネルギーも多くなります。筋肉を鍛えることが基礎代謝を上げることになるのです。また、一般に筋肉の量が多く、基礎代謝が高い人ほど太りにくい傾向にあります。

体重あたりに占める基礎代謝量が多い **燃えやすいタイプ**	体重あたりに占める基礎代謝量が少ない **燃えにくいタイプ**
筋肉の多いアスリート型の人は、燃料（脂肪）をどんどん消費するフル活動中の工場	筋肉の少ない肥満の人は燃料（脂肪）たっぷりなのに少ししか使わない半休業状態の工場

18才以上の方を対象に、基礎代謝量を判定します。基礎代謝量は、個人の身体的条件（太っている、痩せている、筋肉質等）、年齢、性別によって異なります。そのため、体重1kgあたりで消費する基礎代謝量を算出し、あなたの年代の平均的な値と比較して「少ない－標準（平均的）－多い」を区分します。

体の豆知識（つづき）

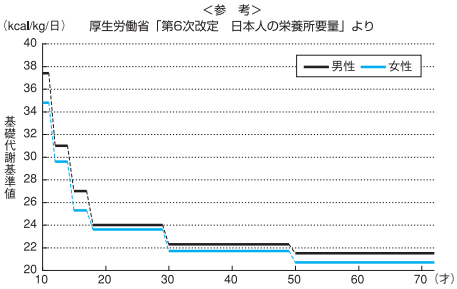
体内年齢とは

注）17才以下の方は表示されません。

体内年齢は「第6次改定　日本人の栄養所要量（厚生労働省）」の「基礎代謝基準値（体重あたりの基礎代謝量）」に基づき、タニタ独自の研究から導き出した年齢傾向から算出した数値です。

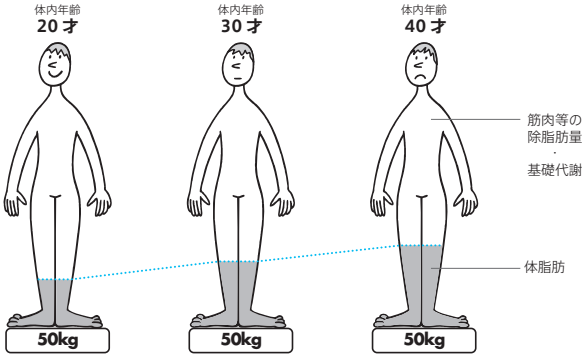
基礎代謝基準値と年齢の間には図のような関係があり、20代～40代にかけ徐々に減少し、50代を超えるとほぼ横ばい傾向にあります。

<参　考>



同じ体重でも、体組成により体内年齢が変わります。

同じ体重でも体組成により、体内年齢が変わります。筋肉量が多く、基礎代謝量が高くなるほど、体内年齢は若くなります。たとえば実年齢が40才であっても筋肉質で基礎代謝が高く、20代の基礎代謝基準値と同じ場合には、体内年齢も20代の計算になります。



必要なとき

体の豆知識（つづき）

体水分率とは

注）17 才以下の方は表示されません。

体重に占める体水分の割合のことです。体水分とは、体内に含まれる水分のことで、血液、リンパ液、細胞外液、細胞内液などをいいます。これらは栄養を運搬したり、老廃物を回収したり、体温を一定に保つなど体にとって重要な働きがあります。
体水分率は女性よりも男性の方が高い傾向にあり、加齢とともに減少する傾向が見られます。また体脂肪の高い人は低く、逆に体脂肪率が低い人は高い傾向があります。（このように体水分率は年齢、性別、体脂肪によって変化します。）
下記は体脂肪率が適正範囲にある人の体水分率です。

男　性	約 55～65%
女　性	約 45～60%

体水分率を正確に測定するために

●食事だけで急激に体重を減らしてしまうと、体脂肪だけでなく、大切な体水分も減らしてしまう恐れがあります。体脂肪が標準になるように心がけ、体水分だけを減らしてしまうような無理なダイエットをしないよう、健康管理にお役立てください。

●１日の中でも水分の摂取や身体活動、体調不良などで多少変動しますので、下記の点にご留意の上でお使いになることをおすすめします。

◎運動後、飲酒後、入浴後など、体水分の移動や体温の上昇がある場合は、しばらく時間をおき、身体が安静状態となり体温が落ち着いてから測定してください。

◎水を飲んだ直後の「一時的に入っただけの水分」は、完全にカラダに吸収されるまで測定値には反映されません。

◎発熱や激しい嘔吐、下痢が続いた場合は、体調が良くなってから測定してください。

※脱水症、浮腫の判定はできません。

故障かな？

「故障かな？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症　状	ご確認下さい	参照ページ
どのボタンを押しても、何も表示されない	□電池がはずれていませんか？ □電池が消耗していませんか？ □電池の電極にビニールやゴミなどがついていませんか？	10
「Lo」が表示される	□電池の向きを確認し、正しく入れてください。 □電池が消耗しています。速やかに交換してください。	
文字などが表示されたあと、すぐ表示が消える	□電池が消耗しています。速やかに交換してください。 （電池の残量によっては「Lo」を表示しない場合があります）	
ボタンを押すと地域設定画面が表示される	□体組成をはかるには、地域と日時の設定が必要です。 地域と日時を設定してください。	11,12,13
ボタンを押すと日時設定画面が表示される	□体組成をはかるには、日時の設定が必要です。 日時を設定してください。	11,12,13
「Err AGE」が表示される。	□日時は正しく設定されていますか？	11,12,13
測定中に「Err」（エラー）が表示される	□測定中に動いていませんか？	8
本機に乗っても何も表示されない	□足の裏が汚れていませんか？ □靴下などを履いたまま測定していませんか？	
測定途中に、電源が切れる（表示が消える）	□測定中に降りていませんか？	16,17 19,20
測定中に「OL」が表示される	□最大計量（ひょう量）180kgを超えています。（この場合は測定不可）	33
測定中に「－○.○kg/－○.○○kg」が表示される	□「00 kg/ 000kg」が表示される前に乗っていませんか？ 必ず「00 kg/ 000kg」表示後に乗ってください。	16,17 19,20,21
測定中に「-OL」が表示される		
測定後、体組成表示で「Err」（エラー）が表示される	□個人データの設定内容が間違っていませんか？	11,12,14
	□他の人の個人番号を選択していませんか？	19
	□各測定項目が測定範囲を超えています。（この場合は測定不可）	33
表示された体重が明らかに違っている	□硬く、平らな安定したところで測定してください。	6
「Errb」が表示される。	□立てかけたり、上にものを置いた状態で保管していませんか？ □設置場所から移動させて測定していませんか？ □測定後、降りてからすぐに本機を動かしていませんか？	6
体重しか表示されない	□地域と日時、個人データの設定を行いましたか？	11,12,13,14
	□急激な体重増減がありましたか？その場合、一度、個人番号を指定して測定してください。	19
	□0～5才の方は、体重以外は表示されません。	33
測定後、体脂肪率が5％と表示される	□5％以下の体脂肪率は、測定できません。（5％と表示されます）	33
乗るピタで測定したら、違う人の個人番号が表示された	□体重や体の電気抵抗値が似た人が複数登録していると、誤認識する場合があります。	17
体重、BMI、体脂肪率、筋肉量、推定骨量しか表示されない	□6～17才の方は、体重、BMI、体脂肪率、筋肉量、推定骨量以外は表示されません。	33
個人データを設定しても体組成を測定できない	□個人データの設定が完了していません。個人データを入力後、一度体組成を測定する必要があります。	14
「CLr」（クリア）と表示される	□個人データを変更または消去する際の確認の表示です。「Err」（エラー）ではありません。	21,22
体組成計とスマートフォンが接続できない。「Err PAIR」「Err DATA」が表示される。	□体組成計に電池は入っていますか？	10
	□体組成計の電池が消耗していませんか？	10
	□体組成計とスマートフォンは通信圏内にありますか？ 体組成計の通信距離は見通しのよい場所で5mです。	11,12
	□スマートフォンの「設定」で「Bluetooth」はオンになっていますか？	11,12
「Err PAIR」が何度も表示される。	□スマートフォンの「設定」>「Bluetooth」より体組成計の登録を解除し、再度体組成計の登録をしてください。	11,12
「Err UUID」が表示される。	□スマートフォンと接続している個人データを、体組成計本体で消去していませんか？ スマートフォンの「設定」>「Bluetooth」より体組成計の登録を解除し、再度体組成計の登録をしてください。	11,12
「Err CG」が表示される。	□一度電池を抜いて、日時設定をしてください。	11,12,13
地域設定や日時設定の内容が変更されている	□スマートフォンと連携して使用すると、スマートフォンの地域設定・日時設定が体組成計に上書きされます。	11,12,16
アプリの「データを入力」ボタンが効かない アプリの「体組成の測定」ボタンが効かない アプリの「体組成の受信」ボタンが効かない	□スマートフォンの「設定」で「Bluetooth」はオンになっていますか？	11,12
	□アプリと体組成計の連携は、体組成計の電源が切れている時のみ有効です。 体組成計の電源が切れていることを確認し再度やり直してください。	11,12

・その他上記以外の不明な表示が出た場合、
弊社お客様サービス相談室（0120-133821、携帯電話からは0570-783551/有料）にお問い合わせください。

必要なとき

仕　様

型　　式	RD902/904, RD903/905（体組成計）	
最大計量（ひょう量）	180kg	
最小表示（目量）	0～100kg迄　50g単位[*1]／100g単位[*2]	
	100～180kg迄　100g単位[*1]／200g単位[*2]	
体脂肪率	5.0～75.0%　0.1%単位	対象年齢6～99才
BMI	0.1単位	
推定骨量	100g単位	
筋肉量	0～100kg迄　50g単位[*1]／100g単位[*2]	
	100kg以上　100g単位[*1]／200g単位[*2]	
筋質点数	1点単位	対象年齢18～99才
内臓脂肪レベル	1.0～59.0レベル　0.5レベル単位	
基礎代謝量[*1]	1kcal/日単位	
体内年齢[*1]	1才単位	
体水分率[*1]	0.1%単位	
設定項目（登録）	地　　域	5区分[*1]／3区分[*2]
	日　　時	2015年1月1日0:00～2050年12月31日23:59
	個人番号	1～4
	生年月日	1900年1月1日～
	性　　別	女性／男性／女性アスリート／男性アスリート
	身　　長	90.0～220.0cm（0.5cm単位）
時計精度	平均月差±1分以内（常温）	
電源	DC6V　単3形アルカリ乾電池× 4本	
消費電流	最大250mA	
本体寸法	D298×W328×H32mm[*1]／D298×W328×31mm[*2]	
質量	約2.1kg（乾電池含）	
通信方式	Bluetooth® version 4.0 (Low Energy support)[*3]	

※デザイン及び製品仕様は予告なく変更する場合があります

・本機は、からだの電気抵抗をはかることで体組成を推測しています。
・100才以上の方は参考値としてご覧ください。
・体脂肪率は6才から、その他の測定項目は18才から判定します。（体水分率のみ判定がありません。）

[*1]：RD-903/905に該当します。

[*2]：RD-902/904に該当します。

[*3]：本製品には、電波法の規制により工事設計認証を取得した無線設備が内蔵されています。
海外でご使用になると罰せられることがあるため、日本国内でご使用ください。

タニタは、家庭用はかりとして初めてJISマークを取得しました。

タニタの家庭用はかりは、経済産業大臣が制定する日本工業規格(JIS)に適合している商品です。

JISマークとは、工業標準化法という法律に基づいて、日本工業標準調査会で審議され、経済産業大臣が制定する日本工業規格(JIS)に適合する製品であることを証明するマークです。国に登録された登録認証機関から認証を受けることによって、JISマークを表示することができます。
タニタはJQA(日本品質保証機構)から家庭用はかりの認証を取得しました。

■体重精度の保証範囲

●本機は、JIS(家庭用はかり)に定められた技術基準で製造し、厳重な検査のうえ出荷しております。なお、ご使用の場合、はかられた体重に対して以下の範囲まで精度を保証します。

	RD-902/904	RD-903/905
100kgまではかる場合	±200g	±100g
100kgをこえ180kgまではかる場合	±400g	±200g

●ご家庭での測定が主な目的ですので、業務用(品物の売買取引やその他の目方を証明する場合)にはお使いになれません。

アフターサービスについて

1、保証書について
保証書は、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2、修理を依頼されるとき
●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡の上、保証書を添えて本機をお送りください。お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却いたします。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないように、当社規定に基づき責任を持って管理いたします。
●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

JIS B 7613
JQ0313010

正 家庭用
経済省令適合マーク

株式会社 タニタ
お客様サービス相談室　〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1
ホームページアドレス　http://www.tanita.co.jp
お問い合わせ先
フリーダイヤル 0120-133821
携帯電話からはフリーダイヤルに繋がりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。
ナビダイヤル 0570-783551
通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。
受付時間 / 9:00～18:00(土・日・祝祭日は除く)

RD90276JA(1)-1506FA

© 2015 TANITA Corporation